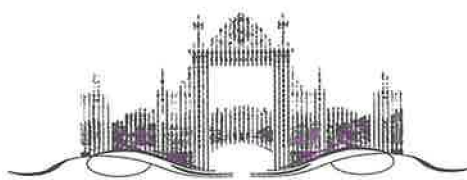




Rotary International
LEAD THE WAY

率先しよう
2006～2007年度
国際ロータリーテーマ：ウィリアム ボイド会長



Rotary Club of Tokyo-Akasaka

赤坂

東京赤坂ロータリークラブ

No.923 / 2006.9.15

例会 / 毎週金曜日12:30
例会場 / 東京全日空ホテル Tel 03-3505-1111
事務局 / 〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8
赤坂2丁目アネックス3F
Tel 03-3505-5976
Fax 03-3505-6004
akasaka-rotary@w8.dion.ne.jp
http://www.k5.dion.ne.jp/~akasaka

Weekly Report

東京赤坂ロータリークラブ週報

「これまでも、これからも 皆で築こう赤坂ロータリー」

2006～2007年度・東京赤坂ロータリークラブテーマ / 荒木昭文会長

●本日の例会 / 2006年9月15日第945回例会

◎卓話 『「自己演出力」の磨き方』

ノイムジーク (有) 五十嵐かほる 氏
(紹介者 勝山 洋光君)

— ●先週報告 / 2006年9月8日第944回例会 —

◎卓話 『麻醉の話』

JR東京総合病院院長
花岡一雄 氏

(紹介者 福島賢哉君)



幹事報告： RI認証ロータリー囲碁同好会のお知らせ：囲碁好きのロータリアンで結成するロータリー囲碁同好会(GPFR)日本支部は、「第5回ロータリー囲碁大会」を開催いたします。大会は上級者(五段以上)、中級者(二段～四段)、初級者(初段以下)の3クラス制の早基戦です。個人戦のほか、上級者2人の成績によるクラブ対抗戦も行います。初心者、会員のご家族の参加も歓迎いたします。GPFRは台湾、韓国にも支部を持つRI認証の国際親睦グループ(国際奉仕活動)です。なお、大会参加はメークアップになります。

日 時：2006年10月29日 (日) 10:00～17:00
(9:30～登録受付)

開 場：日本棋院会館 (東京・市ヶ谷)
主 催：ロータリー囲碁同好会日本支部
共 催：第2780、2750両地区
ホスト：東京ロータリークラブ
登録料：7,000円 (昼食代、賞品等含む)

* 大会参加のお申し込みは10月20日 (金) までに、氏名、地区、クラブ名、年齢、級段位を明記して、所属クラブを通して上記のGPFRに本支部宛にご連絡ください。

親睦活動委員会：(高須副委員長)

赤坂RC、麻布RCとの第4回目合同親睦ゴルフコンペのご案内。奥様お誘いの上、多くのご参加をお願い致します。

日 時：9月28日 (水)

場 所：カメラアヒルズ カントリークラブ
〒299-0221 千葉県袖ヶ浦市大竹265
TEL:0438-75-4111

* 東京湾アクアライン、木更津北インターより8km 5分

集合受付：カメラアヒルズ カントリークラブ
フロント7時30分 (小雨決行)

費 用：概算20,000円 (1ラウンドプレーキャディー付、4バック パティー代その他込み)

* 売店、昼食代、飲み物別

パーティー：クラブハウス

エントリー：9月15日までに事務局のエントリー表に記入。組数の調整上、期日前のエントリーにご協力願います。

出席委員会：(清水委員長)

8月の出席状況は80.66%でした。本日例会開始時29名の出席でした。メークアップも結構ですが、充実した卓話もある自クラブの例会に是非出席下さい。

ロータリー財団委員会：(尾上委員長)

荒木会長より、ロータリー財団恒久基金(ベネファクター) 1000ドル寄付を頂きました。

国際奉仕委員会：(尾上委員長)

青少年交際来日学生受入れのためのホストファミリー引き受けのお願い。ホストファミリーを引き受けた場合、当クラブより金銭的な支援があります。是非、一人でも多くホストファミリーを引き受けてくださいますよう、お願いいたします。

慶事披露：誕生日祝 / 仁木洋子様 (9月6日)

出席報告：会員56名 / 出席31名・欠席25名(出席規定免除者5名)

ビジター / 松木康夫(東京南RC) (敬称略)
ゲ ス ト / 1名(卓話者)



9月8日 / 9件25,000円 / 本年度累計262,000円
多額のご寄付をありがとうございました。(敬称略)

福島賢哉 / 花岡先生、本日の卓話を宜しくお願い致します。四分一勝 / 母の葬儀に際し、多くの方々にご会葬頂き、また弔電、生花を賜り、心より御礼申し上げます。西澤民夫 / 小林さん、ご苦勞様です。尾関武雄 / 親王誕生を祝して、庄司さんニコニコご苦勞様です。尾上寛 / 今週火曜会休んでゴメンナサイ。小林さん、ニコニコご苦勞様です。荒木昭文 / 花岡先生、本日の卓話よろしくお願ひします。入沢頼二 / 小林さん、遅くなりましたが、先週のイニシエーションスピーチすばらしいものでした。山川政樹 / ニコニコ担当小林さん、ご苦勞様です。小林克彦 / ご協力ありがとうございました。

●次回予告 / 9月22日(金) 第946回例会

ガバナー補佐公式訪問・第3回クラブ協議会
テーマ「会員増強について」

来賓 千代田グループガバナー補佐 秋山庸一氏
(東京芝RC)

千代田グループグループ幹事 大徳宏教氏
(東京芝RC)

(例会後 13:10～14:30 BI プリズム)

国際ロータリー第2750地区青少年交換委員会
派遣学生月次報告書 (2006年 8月)

氏名: 鈴木 孟 / 派遣国: フィンランド (Suomi)
ホストクラブ: ラハティ (Lahti) RC

「お久しぶりです。これまでほとんどの方に連絡を全くして
いなかったことをお詫び申し上げます。何かと忙しく、これか
らあまり頻繁に報告をできないかと思いますが、この報告書
だけは必ず期日までにお届け致しますので、ご了承して頂け
れば幸いです。

さて、僕がちょっくらフィンランドへと旅立ち、クアラルン
プールの空港で手帳を落としかけた日からは、早いもので
一ヶ月が経ちました。この一ヶ月は、本当に充実した期間だっ
た様に思います。はじめの一週間は、ロータリーのキャンプで
フィンランド中の留学生と出会いました。ブラジル人やメキシコ
人を初めとして、たくさんの友人ができました。サウナに入り、
日が暮れるまでサッカーをし、また折り紙の鶴の折り方を教
えてあげました。さらに、最後の日のパフォーマンスでは、代々
木公園で冬休みに少々練習したソーラン節を、他の日本人の
留学生と披露しました(僕だけ一番前で気が狂ったように手
を回したりしている姿が、フランス人に好評でした)。人生
で初めての海外経験でしたが、それらの貴重な体験と、自動
車会社のSUZUKIで有名な僕の苗字のおかげで、みんなから
「タケシズキ〜」と会うたびに言われるまでに至りました。
トウター(フィンランド人)もとても陽気で、シャイな国民には
到底思えません。毎日世界の友人と話し、日本ではでき
ない経験をし、とても幸せな一週間でした。

しかし、その3日後から始まった学校では、フィンランド人の
シャイな気質を実感しました。教科によって教室が決まってい
るこの学校では、授業が終わると次の授業のために教室を移
動するのですが、僕がいくら自己紹介スピーチをしてアピール
しても、授業が終わるとさっさと教室を出て行く生徒がほとん
どでした。しかし、それでもスピーチの後に何人か話しかけて
来てくれた子がいたこと、日本に興味を持っている子が何人
かいたこと、そしてその様な子に鶴の折り方を学校でも教えて
あげたことなどによって、話せる友人ができました。さらに、一
年生のための説明会兼親睦会の様な行事に二年生の僕にも
参加させて下さり、そこで逆にトウターとして来ていた二年
生とも知り合うことができました。9月の1日、2日には、学校
からそう遠くない所にある森で、キャンプをする行事がありま
した。森の中、湖のほとりで焚き火を取り囲んでみんなで話
したことも、テントの中で寝たことも、フィンランドの国歌を僕
のために歌ってくれたみんなに、日本人代表として君が代を歌
ったことも、全てが僕にとって初めての貴重な体験でした。こ
の二つの行事を通じて、今ではさらに多くの友人がいます。例
えば、親睦会で知り合った、将来日本でコンピューター関係の勉
強をしたいと思っている子と、その子の犬と、よく夕方一緒に
散歩しています。ここでも、夏のうちに町を歩き回るという
僕の望みは叶っています。一生懸命僕の英語をフィンランド語
訳してくれる彼は、本当に僕にとって大切な友人です。

一方、学校の勉強はフィンランド語で、特に歴史と宗教はほ
んど分かりませんが、宗教の授業では今までに2回、日本の
宗教についてスピーチをしました。また、1回自分の意見を全
員の前で発表しました。フィンランド語の原稿を覚えるのはま
だまだ大変ですが、乗り越えていきたいと思っています。数学
は、はじめの標準偏差などの範囲は勉強したことがなかった
ので全く理解できませんでしたが、教科書の長い説明は読ま
ない方がよいということに気づき、さらに今は勉強したこと
のある範囲なので、なんとかついていっています。

一番大切なホストファミリーとの生活が、文脈上後ろになっ
てしまいました。ホストファミリーの方々は、大変僕を歓迎し
て下さり、とても早く生活に慣れることができました。お母
さんは全ての家事をして下さり、フィンランド語を覚えること
が、何よりも先に僕のすべきことだとおっしゃっています。
また、弟は11歳でとても可愛らしく、やはり僕を歓迎してくれ
ています。よくベランダで隣の銀行の壁に向かって二人で壁当て
キャッチボールをしています。彼はフィンランド式野球ペサパ
ッロのボールで、僕は軟式野球のボールで。さらに、この8月に埼
玉に向かった僕と交換の留学生の方は、僕のことを学校で広
めておいてくれたり、町を案内してくれたりして、とても良く僕



のために協力してくれました。一週間しか会っていなかった
とは思えないほど、僕達は良い友人になることができました。お
母さんのご両親がお住まいのサマーコテージにファミリー全
員で行ったときに、湖のほとりのサウナで彼とサウナトントウ
(サウナを守っている、サンタクロースの想像上のお使いさん)
の話をし、サウナキリヤ(サウナの日記)に記録を書いた思い
出は、一生忘れません。

さらには、お母さんの知り合いのイタリアレストランのオー
ナーのイタリア人の方、埼玉への留学生のガールフレンドで
あった方にもお世話になっています。ガールフレンドの方は、首
都ヘルシンキ市を案内して下さいました。世界遺産の要塞スオ
メンリンナが印象的です。

これからの予定としては、何かフィンランドらしい趣味を見
つけて、地域のクラブに入ろうと思っています(フィンランド
の学校には部活がありません)。このラハティという都市
は、かつて葛西選手が合宿で使用した、国際大会用のスキー
のジャンプ台があることでも知られています。また、陸上競
技用のグラウンドも無料で使用でき、スポーツ施設が豊富で
す。さらに、近くに湖もあります。この条件を利用して、スキ
ーやアイスホッケーのクラブか、もしくは釣りなどの正にフィン
ランドの自然と触れ合うクラブに入りたいと思っている状況で
す。ただ、今のままでも宿題やスピーチで忙しく、クラブに入る
には僕の苦手な「要領の良さ」が必要だと思います。

さて、つらつらと事実だけを詰め込んだ、味も素っ気もな
い報告書になってしまいましたが、最後に、僕の思ったことを
述べておきたいと思っています。これまで述べてきた様な体験は
ほとんどが、僕をサポートして下さい下さっている方々に計画して頂
き、得たものです。その様な方々への感謝の気持ちが尽きませ
ん。しかし逆に言えば、僕はまだまだ自分から動くことが足り
ていないと思います。また、森でキャンプ用の道具の使い
方が分からなかった時に思ったのですが、自分はまだまだフィン
ランドの自然の様に大きな人間ではなく、ちっぽけな人間で
す。現に、焚き火を囲んで談話をしていた時、僕は会話に入っ
ていき、その場でお返しの方が代を歌うことができませんでした
(実際には帰りのバスの中で歌いました)。また、沼の様な
所に架かった狭く危ない橋を、自分の責任とたくさんの方々
のご恩を忘れ、渡ろうとしてしまいました。本当に申し訳ありま
せんでした。友人に止められたからいいようなものの、とにかく
その時、自分の小ささや未熟さを実感しました。

僕は近いうちに、日本紹介として書道やソーラン節を見せる
ために、学校の掲示板に宣伝の紙を貼り出そうと思っています。
固定されたクラスのないフィンランドの学校で日本紹介を
することは大変ですが、この目で見たフィンランドの大自然の
様に大きな人間になるために、自分から親善大使としての活動
を広げていきたいと思っています。

いずれにしても、僕は貴重な体験をし、楽しく過ごしていま
す!フィンランド語についても、フィンランドに来てから多くの
単語を覚えることができました。早くしゃべれるようになり、
フィンランド人として認められたいと思っています。それでは、
日本で僕の留学を支えて下さっているロータリアンの方々、
ローテックスの方々、学校の先生方、友達、北欧留学センター
のみなさん、そして家族・親戚のみなさん、また次の報告書で
お会いしましょう。ぜひ、添付致しました写真もご覧になっ
て下さい。

PS: ホストファミリーの方から、埼玉に向かった留學
生が使っていた携帯電話を持たせて頂きました。番号は
358-44-932-0364です。また、太らない様にするためと、ラハ
ティ市を観察するために、毎朝ランニングをしています。」